


担当教官: 青山 亨. 東京外国語大学外国語学部インドネシア語専攻(総合文化講座)
 研究室: 633. オフィスアワー: 月曜日2限. 電話: 042-330-5300. メール: taoyama@tufs.ac.jp
 ウェブサイト: <http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aoyama/>

授業科目	総合科目II	授業題目	表象としての映画 (9409)
対象学年	1年次~4年次	教室	アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
日時	2012年1月19日(1月12日、1月19日、1月26日、全3回の第2回)木曜日・2限		
授業の目標	オランダ・インドネシア合作映画『マックス・ハーフェラール』を3週にわたって鑑賞する。鑑賞に際しては、「レトロスペクティブ」というテーマについて考慮する。		
教材・参考書等	プリントを配付する。プリントに参考ウェブサイトを掲載。 授業で配付した資料は下記ブログからもダウンロード可能。 http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/aoyama/2012/01/112_6.html		
成績評価	各授業後にレスポンス・ペーパーを提出。学期末にレポート(選択制)を提出。		
注記	リレー講義の3回分を担当。問合せはコーディネーターの加藤雄二先生(英語専攻)まで。		

1. 前回までのあらすじ

1855年のジャワ島西部のルバック県。ジャワの空にたなびくオランダの国旗、巡回するオランダ領東インド王国陸軍、収穫したコーヒー豆を運ばせる農園主、水牛を使って耕作する農民たち、農民を搾取する県知事(地方領主)の姿が描かれる。

場面は1860年のアムステルダムに移り、帰国したマックス・ハーフェラールが原稿を旧友の商人に託す。

再び場面は1855年のルバック県の村。サイジャとアディンダと水牛の物語が語られる。農民に対して封建的特権を乱用する県知事の家来たち。県知事を諫めた副理事官は急死する。ボゴールにいるオランダ領東インド総督は、スラウェシ島のメナドの副理事官だったマックス・ハーフェラールを後任に選ぶ。理想主義を奉じるハーフェラールは新しい任地での仕事へ希望を妻に語る

2. 今回のあらすじ

マックス・ハーフェラールは家族と理事官(レシデント)とともにルバック県に入り、副理事官(アシスタント・レシデント)に着任する。検察官(ジャクサ)が不正を訴える。ハーフェラールは過去は過去として対応を保留する。前任の副理事官の報告書を読んだハーフェラールは現地首長たちに公正さの重要性を説く。水牛を奪われたサイジャの父は水牛を買うために伝統の短剣(クリス)を売る。ハーフェラールの自宅の周囲で前副理事官の現地妻が不審な行動をとる。ハーフェラールは県知事(レヘント=ブパティ)が農民たちに労役を課すことを咎める。その翌日、ハーフェラールの自宅周囲で蛇騒動が起こる。

3. 前回のポイントの振り返り(スライドを見ながら)

- 1) オランダ軍の構成
- 2) オランダ人農園主、オランダ軍、現地農民の関係
- 3) 水牛、農民、虎、県知事の関係
- 4) そのほか登場人物の関係

4. 物語を理解するためのポイント(その2)

強制裁培制度におけるコーヒー

栽培労役の負担農家の割合(%)		強制裁培の作物別収益構成(%)	
コーヒー	40.4	コーヒー	76.8
藍	18	砂糖	15.6
サトウキビ	13	藍	5.3
タバコ	0.7	茶	1.8
シナモン	0.7	胡椒	0.2
胡椒	0.4	洋紅	0.2
茶	0.3	シナモン	0.1
洋紅	0.2	タバコ	0.03

強制裁培制度によるオランダ本国の利益

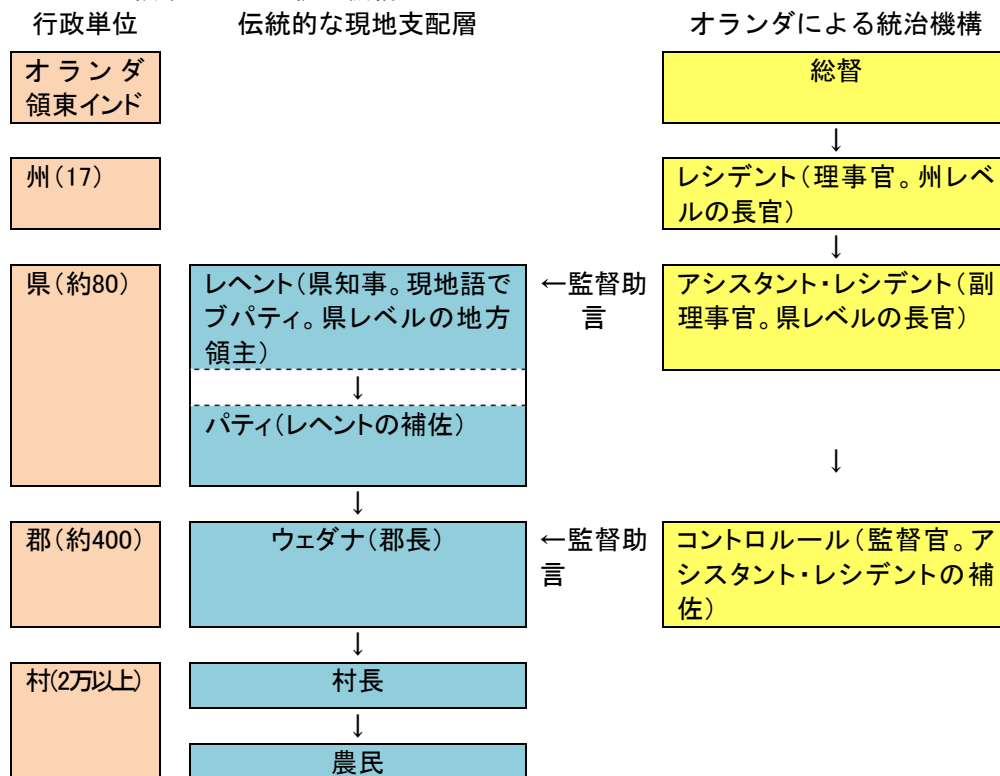
- ・ 1831年~1870年代
- ・ 7億8000万ギルダの収益
- ・ 6億ギルダ以上の純益

- ・ たとえば、北海運河の建設 (1865~76年)

参考文献

宮本謙介『概説 東南アジア経済史』有斐閣、2003年、とくに「第7章 強制裁培制度とジャワ社会」

オランダ領東インドの統治機構



マックス・ハーフェラーの舞台 (修正版)



当時の地名	現在の地名
バタフィア	ジャカルタ
バイテンゾルフ	ボゴール
メナド	マナド
バンタム州	バンテン州
ボルネオ島	カリマンタン島
セレベス島	スラウェシ島

バンテン州ルバック県とその周辺



このワークシートは本日1月19日の授業終了時に提出してください。提出をもって出席とします。

氏名 _____ 専攻語 _____ 学生番号 _____

指示にしたがって下記の課題に答えてください。回答はこのワークシートに書き込んでください。

1. 映画を見る前に以下の問いに答えてください。
 - 1) コーヒーの産地として有名な国はどこかと尋ねられたら、どの国を思い出しますか？最低3つの国の名をあげてください。

 - 2) 「コーヒー」の語源は何語でしょうか？

2. 映画の今週の分を見ながら、以下の問いに答えてください。
 - 1) マックス・ハーフェラーの自宅の近くに蛇が現れ、その翌日には県知事から蛇退治のために村人が派遣されました。これらの一連のできごとにはどのような関係があると想像されますか？

 - 2) 上記のできごとについてマックス・ハーフェラーはどのように考えているとあなたは判断しますか？また、検察官(ジャクサ)はどのように考えているとあなたは判断しますか？

 - 3) 上記のできごとから、この映画は当時のオランダの植民地統治をどのように見ていると考えられますか？

3. 課題は以上です。今日の講義についての感想・コメント・質問を自由に記述してください。